

# 一般質問



伊藤 洋平 議員



録画映像

光熱費高騰に対しての  
経済支援に関する件

**問** 光熱費高騰に関して、市は経済的支援等をどのように考えるのか

**答** 市長 国や道の動向を見極めながら効果的な支援策を検討してまいりたい

**問** 現在の深刻な光熱費高騰に関して、市は経済的支援等をどのようにお考えですか。

**答**(市長) 市では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの、国や道の補助金を活用し、これまで、全市民を対象とした支援のほか、子育て世帯や非課税世帯など、状況に応じ、支援対象を特定することで、効果が直接届きやすい事業を展開しており、現状における電気料金をはじめとした、物価高騰を補うためには十分な支援とは言えないまでも、市民の皆さまや市内事業者の方々の経済的負担の軽減が図られるような取り組みを実施しました。

国においても、電気・ガス価格激変緩和対策が講じられ、本年2月検針分からの電気・ガス料金が引き下げられることにより、各家庭の電気料金は2割程度減額される見込みで、家計への負担は一定程度緩和されるものと考えています。

一方で、北海道電力は、電気料の規制料金について、6月からの値上げを国に申請しており、認可された場合には大幅な値上げが懸念されますので、今後、電気料金の変動状況や市民生活への影響を注視するとともに、国や道における支援策等の動向も見極めながら効果的な支援策を検討してまいりたい。

地方創生に関する件

**問** 新函館北斗駅周辺の企業誘致の推進に関する進捗状況は

**答** 市長 現在、新たなホテル建設に向けて、民間事業者が街区取得を進めている

**問** (1)新函館北斗駅周辺と函館・江差自動車道北斗追分インターチェンジ周辺の企業誘致推進に関して、進捗状況と今後の構想をお伺いします。

(2)雇用の拡大は、人口流出の防止策とな

ることから、現在行われている支援に加え、積極的な地元採用を促す施策が必要と考えますが、市長はどのようにお考えですか。

(3)地域産業創出の起点として、専門的能力を有した方等に地域おこし協力隊として来ていただくように募集をかけ、目的を持って事業を進めることも地域創生の足掛かりとして必要かと思いますが、市長は地域おこし協力隊についてどのようにお考えか伺います。

**答**(市長) (1)新函館北斗駅前については、現在、新たなホテル建設に向けて、民間事業者が街区取得を進めており、それ以外にも札幌延伸を見据えて関心を示す企業の問い合わせが増えていることから、新函館北斗駅前への新たな企業誘致につながる転機と捉え、コロナ禍で停滞気味であった企業誘致活動を積極的に行っていく考えです。

追分インターチェンジ周辺については、物流産業等の立地に向けての各種許可を受けするため、関係機関と事前協議を進めています。

さらに、今後、物流産業が本市の主要産業に成長する可能性を秘めていることから、企業立地の促進に関する条例に基づく助成対象業種に物流関連施設を追加するとともに、市が、地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定したことで可



現在の新函館北斗駅前（駅側から）

能となった税制優遇と併せ、立地の後押しにつなげてまいりたい。  
(2)市では、令和5年度予算において、高校生対象合同企業説明会開催業務委託料を計上して、高校3年生と市内企業の接点をつくり、企業見学や面接へとつなげていき、高卒者の就職と、企業の人手不足解消になることで、地元からの流出を抑制してまいりたい。  
(3)市としては、地域おこし協力隊の制度を活用することで、地域活性化につながる可能性が大いにあると考えていますので、例えば、専門性の高い分野や産業振興など、任期満了後の地域での就業や起業等、定住につながる業務などでの募集が可能であれば、前向きに検討してまいりたい。